

平成 27 年（2015 年） 2 月那覇市議会定例会

一 般 質 問 発 言 通 告 書 （ 2 日 目 ）

平成 27 年 2 月 25 日（水）

※ 1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	花 城 正 樹 (なは民主)	1 那覇観光キャンペーン担当について 2 注意喚起の看板設置、速度抑制について 3 自動販売機ラッピングについて 4 青年団体連絡会について 5 活き活き人材育成支援施設(仮称)について	本市の観光宣伝や親善交流を担う方を募集しているが、条件等の詳細を伺う 国場児童館の出入り口付近は、子どもたちの行き交いが多い。ドライバーに対して速度抑制効果のある対策や横断者に対する注意喚起の看板設置等の対策はできないか伺う (1) 自治会を含め行政が所有・管理している施設内にある自販機の台数 (2) ラッピングを施した場合の予算 (1) これまでの活動に対する評価を伺う (2) 自主財源を捻出できる事業はあるのか (1) 今後のスケジュール (2) 地域からは観光産業の発展に寄与するためコミュニケーションが可能な外国語の習得や交流を楽しむ環境が要望されている。見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（２日目） 平成 27 年 2 月 25 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	大 城 幼 子 (公 明 党)	1 防災行政について	(1) 那覇市防災対策推進会議が、昨年５月に、女性職員で組織する「那覇市防災対策検討女性チーム」を設置した。以下伺う ① 設置目的及び概要を伺う ② 活動内容を伺う (2) 小規模災害（火災、風水害など）が発生した際、市役所が閉まっている場合の被災者支援マニュアルが、昨年１月に作成されたが、その内容と活用状況を伺う
		2 福祉行政について	県障害福祉課が、新年度の新規事業として、軽度・中等度の難聴児への補聴器購入費の助成事業に 300 万円を計上した。実施主体は市町村となる予定である。本市の同事業への取り組みについて伺う
		3 母子・父子福祉行政について	那覇市母子家庭等日常生活支援事業について伺う (1) 本市の母子世帯数、父子世帯数を伺う (2) 同事業の概要と、中核市に移行してからの利用登録状況を伺う
		4 地域課題について	市道松山線と那覇港臨港道路の交差点の信号機について、松山線から安謝方面へ右折する際に、右折の指示表示があればと改善を求める声があるが、当局の見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（２日目） 平成 27 年 2 月 25 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	屋 良 栄 作 (ひやみかち那 覇・無所属の 会) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	自転車に関する交通行政について	(1) 本市の自転車に関する施策はどうなっているか伺う (2) (1)に関連し、観光自転車を検討していく考えはないか伺う (3) 教育現場における児童・生徒に対する交通安全指導の実施状況はどうなっているか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（２日目） 平成 27 年 2 月 25 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	湧 川 朝 渉 (日本共産党)	1 介護保険について	(1) 特別養護老人ホームについて 待機者は何人か。どのような規模をつくるのか当局の見解を問う (2) 小規模多機能型居宅介護について 役割と現状（課題も含め）について当局の見解を問う (3) 認知症対策について 認知症は予防が大切。どのように取り組むのか、見解を問う (4) 定期巡回・随時対応サービスについて 24 時間体制で 1 日複数回訪問する「定期巡回・随時対応サービス」は家族介護において、とても有効であり充実すべきである。当局の見解を問う (5) 地域支援事業について この事業の鍵は介護予防にあると思う。当局の見解を問う
		2 保健行政について	特定健診の効果と、現状について、当局の見解を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

質問方式
一問一答方式
(質問席のみ)

一般質問（２日目） 平成 27 年 2 月 25 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	喜舎場 盛 三 (公 明 党) 質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)	1 介護行政について 2 子ども行政について 3 新生児聴覚スクリーニングについて	配偶者等を介護している人が、外出先で相手の人をトイレに連れて行く時、介護中である事を周りの人にわかってもらうため「介護マーク」を表示する事業があるが、実施状況を伺う (1) 国が実施しようとしている「放課後子ども総合プラン」の趣旨、目的を伺う (2) 「放課後子ども総合プラン」に基づいて地方自治体は「行動計画」を策定するようになっているが、本市の「行動計画」の概要を伺う (1) 生まれてすぐの赤ちゃんに聴力検査を行なう「新生児聴覚スクリーニング」があるが生後 1 カ月で聴覚スクリーニングを受けて、生後 3 カ月までに精密検査、6 カ月までに難聴乳幼児療育施設などで療育訓練を始めるのが望ましいと言われているが、本市における分娩施設で、どのぐらいの割合の施設が同検査を実施しているのか (2) 高度難聴と診断された後、支援（療育・教育）が大事であるが、本市においてその対応は十分か (3) 検査費用の国からの補助制度は廃止されているため市独自の助成は考えられないか伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 子ども達のインターネット問題について	インターネットは子どもたち、特に中学生以上にとっては、メール、LINEなど、コミュニケーションの目的に多く利用されており、それ以外にも情報入手や趣味、また学習のために欠かせないものとなっている。しかし一方でネット依存やいじめ、また出会い系サイトの利用によって犯罪に巻き込まれる事件が発生するなど様々な問題もある 本市における小中学生のインターネット利用の実態調査、また、情報モラル教育等の取り組みを伺う
		5 下水道管理地について	三原一丁目に小さな公園らしき場所があり、そこは下水道課が管理する土地になっている。同場所の管理状況はどうなっているのか伺う
		6 文化財行政について	末吉公園内の末吉宮に登る道は大変急で滑りやすいため危険である。手すりを設置する等の整備をすることが要望されているが見解を伺う
		6 本庁舎のトイレについて	本市の本庁舎1階の障がい者用多目的トイレには「ウォシュレット」が設置されている。「ウォシュレット」を必要としている方は多数いると思う。せめて1階の男女それぞれのトイレに1ヶ所ずつ設置できないか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（２日目） 平成 27 年 2 月 25 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	前 田 千 尋 (日本共産党)	1 男女共同参画社会について	(1) 男女共同参画社会の実現に向けて、見解を問う (2) 本市の女性登用の現状と課題を問う (3) 「思春期の心と体」のための意識啓発事業の意義と計画について問う
	質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	2 風疹ワクチン接種事業について	風疹は、免疫を持っていない女性が妊娠初期に感染すると、白内障、難聴、心臓病などの症状がある先天性風疹症候群の子どもが生まれる可能性があり、それを防ぐためにはワクチン接種が有効である。本市における、取り組み内容と実績を問う
		3 後期高齢者医療制度について	厚生労働省は、後期高齢者医療制度保険料の「特例軽減」を廃止する方針を打ち出した (1) 短期保険証・未更新の本市の状況と、その理由について問う (2) 「特例軽減」とは何か。廃止の影響を問う
		4 第一牧志公設市場の再整備計画について	(1) 再整備計画の現状を問う (2) 再整備にあたって、周辺商店街への説明と意見を聴取し、反映すべきである。見解を問う
		5 はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧施術費助成事業について	事業の意義と役割について問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（２日目） 平成 27 年 2 月 25 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	中 村 圭 介 (無所属の会) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 地域と学校との連携について	(1) 現在保育所で行っている伝統文化継承種まき事業のような形で、中学校でそれぞれの地域の伝統芸能の継承についての取り組みができないか伺う (2) NPO地域学校支援研究フォーラムや那覇市街角ガイドなど、学校との連携が期待されるシニアを中心としたNPOが増える中、学校側は総合的な学習の時間など、どの程度地域と連携できたか伺う
		2 協働によるまちづくりについて	(1) 協働大学院の卒業生には、まちづくりコーディネーターの役割を担っていただきたいということだが、人数は何人ぐらいを想定しているのか伺う (2) まちづくりコーディネーターに期待される役割は何か伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（２日目） 平成 27 年 2 月 25 日(水)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	下 地 敏 男 (社 民 党) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 沖縄戦の記憶を継承する取り組みについて 2 保育園の環境整備について 3 障がい者用押しボタン式信号機について 4 公園行政について 5 市職員の給与制度について	戦争ほど悲惨なものはない。今年は沖縄戦終結から 70 年になる。戦争の歴史を伝える世代が減る一方で、平和が脅かされている現実がある。市内真嘉比地区土地区画整理事業に伴い、2009 年 10 月 9 日から同年 12 月 10 日にかけて戦争遺品、遺骨が数多く出てきた。真嘉比南公園内にはその遺品の一部と激戦地であった説明板があるが、掘り出された遺品、遺骨はどのようなになっているか伺う 公立保育園、認可保育園の園庭は PM2.5、粉じん、車の排気ガス等の対策を行っているか伺う 市内に設置されている信号機について以下伺う (1) 車いす等障がい者用押しボタン式信号機は何機あるか (2) 健常者用と障がい者用に横断時の時間が延長する等どのような違いがあるのか伺う 漫湖公園内に設置されている廃棄物集積所は移設する計画があるか伺う 今議会に職員の平成 26 年度人事院勧告の「給与制度の総合的見直し」に関する条例制定が提出されている。その内容はどのようなになっているか伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長